

科目名	メディア情報工学セミナー	英文表記	Media Information Engineering Seminar	作成・修正日			
科目コード	1304						
教員名：玉城龍洋 技術職員名：－				作成			
対象学科／専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
メディア情報工学科	1年	必	履修	1単位	講義	後期	
科目目標	今日の社会では、情報技術は必須のスキルとなっている。本講義は情報技術の基礎となるハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク、企業戦略の基礎を広く修得することを目標とする。						
総合評価	中間試験(45%)、期末試験(45%)の2回の定期試験と小テスト(10%)によって知識の理解、定着度を評価し、60点以上を合格とする。						
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)			達成度目標の評価方法		目標割合	
	①	コンピュータの基本的なアーキテクチャやソフトウェアが理解できる。		⇒	理解度を定期試験で評価する。	40%	
	②	ネットワークを構成する機器とその通信規約が理解できる。		⇒	理解度を定期試験で評価する。	30%	
	③	企業戦略や生産管理の基礎を理解できる。		⇒	理解度を定期試験で評価する。	30%	
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4			
	◎		○				
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合							
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック
評価項目		90	10	0	0	100	
基礎的理解	①②③	80	10			90	
応用力(実践・専門・融合)	①②③	10				10	
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)						0	
主体的・継続的学修意欲						0	
授業概要、方針、履修上の注意	本講義は、情報技術の基礎となるハードウェア、ソフトウェア、ネットワークを広く講義する。また、実際に社会で情報技術がどのように使われて、企業がどのような戦略を持っているのかを簡単に説明する。講義では、ITパスポートの資格取得を目標としてITパスポート試験の範囲を網羅するように行う。範囲が浅く広くなるため、各時復習をして知識の定着を図ってほしい。						
教科書・教材	やさしいITパスポート講座2014年版、高橋麻奈、ソフトバンククリエイティブ株式会社						

授 業 計 画

週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェック
1		2			
2		2			
3		2			
4		2			
5		2			
6		2			
7		2			
8	前期中間試験(行事予定で週変更可)	2			
9		2			
10		2			
11		2			
12		2			
13		2			
14		2			
15		2			
期末	期末試験	[2]			
16	ガイダンス	2	講義の進め方、評価方法、講義概要について説明する。		
17	2進数	2	2進数、n進数の基数変換を学ぶ。		
18	ハードウェア(1)	2	コンピュータ5大装置について学ぶ		
19	ハードウェア(2)	2	入出力装置と周辺機器について学ぶ。		
20	ソフトウェア	2	基本ソフトウェア、中間ソフトウェアについて学ぶ。		
21	データベース	2	データベースの概念を学ぶ。		
22	ネットワーク(1)	2	ネットワークをハードウェアの観点から学ぶ		
23	前期中間試験(行事予定で週変更可)	2			
24	ネットワーク(2)	2	ネットワークをソフトウェアの観点から学ぶ		
25	セキュリティ(1)	2	セキュリティを学ぶ		
26	セキュリティ(2)	2	ソフトウェアライセンスについて学ぶ		
27	情報システム(1)	2	システム開発の流れを学ぶ		
28	情報システム(2)	2	業務システムとマネジメントについて学ぶ		
29	企業とストラテジ(1)	2	企業の業務と戦略について学ぶ。		
30	企業とストラテジ(2)	2	生産・販売管理について学ぶ		
期末	期末試験	[2]			
学習時間合計		60	実時間	45	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
①				各2時間×30回	
②				各5時間×2回	
③					
備考欄					
(共通記述) ・ この科目はJABEE対応科目である。 その他必要事項は各コースで決める。 (各科目個別記述)					